

2022 年 4 月 入 学

佐賀大学大学院 学 生 募 集 要 項

理工学研究科（博士後期課程）

一 般 入 試（第2次学生募集）

AO 入試（社会人・外国人留学生対象）

佐 賀 大 学

目 次

I	入試日程	1
II	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	理工学研究科（博士後期課程）学生募集要項	5
	i 一般入試	
	ii AO入試（社会人・外国人留学生対象）	
	iii 共通事項（入学手続，奨学金等）	
	iv 専任教員一覧	
IV	佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内	20

環境・エネルギー・健康科学グローバル教育プログラムについて

機械・電気エネルギー工学コース，社会基盤・建築デザインコース・バイオ・マテリアルエンジニアリングコース化学部門・機械工学部門・電気電子工学部門では，2020年10月1日より，アジア諸国の発展と先端的科学技術開発の国際ネットワーク構築に貢献できるグローバル人材を育成するために，「環境・エネルギー・健康科学グローバル教育プログラム」を開設しました。このプログラムでは日本人学生と外国人留学生が共学し，すべての教育研究指導が英語で行なわれます。

本プログラムを博士後期課程から履修できる日本人学生の受入人員は若干名で，TOEICスコアが650点程度の日本人の合格者を対象に希望者を募り選抜します。

外国人留学生に対しては，本プログラム用の入試を別途実施します。

個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については，入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に，教育目的等（入学科・授業料免除，（入学科徴収猶予）及び奨学金等を含む。）に利用します。

※本学が取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

佐賀大学大学院への出願方法について

佐賀大学大学院（医学系研究科を除く）では、PDF フォームを利用した願書の受付を行っており、募集要項については、原則としてウェブサイトでご確認いただいております。

志願者は、出願に必要な書類を電子ファイルとして管理できますので、早く簡単に書類作成が可能です。

●出願までの手順（概略）

- ・本学ウェブサイトから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。必要な書類については、本要項記載の「出願書類等」のページでご確認ください。
- ・志願票・受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- ・検定料は、納付書を印刷し銀行で振込手続を行ってください。
- ・印刷した出願用封筒ラベルを市販の角形 2 号（240×332 ミリ）の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。なお出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。
- ・出願書類は手書きでもかまいません。

※ PDF フォームとは、PDF の閲覧に利用する無償の Adobe Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。

※ Adobe Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。

※ A4 サイズの印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は学務部入試課へ資料請求してください。

I 入試日程

【一般入試】

	第2次募集
出願期間	2022年1月18日(火) ～1月25日(火)
試験日	2022年2月28日(月)
合格者発表日	2022年3月10日(木)
入学時期	2022年4月

【AO入試】

	第3回	第4回
出願期間	2021年8月2日(月)～9月30日(木)	2021年10月4日(月)～2022年1月25日(火)
試験期日	2021年10月29日(金)	2022年2月28日(月)
合格者 発表日	2021年11月16日(火)	2022年3月10日(木)
入学時期	2022年4月	2022年4月

※ 本要項発表時において、AO入試の第1回、第2回は試験実施済み

※ この実施日程は10月13日現在の予定であり、今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により試験日程及び試験内容を変更することがあります。延期・変更する場合は、佐賀大学ホームページでお知らせしますので、随時確認をお願いいたします。

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【1】求める学生像

理工学研究科理工学専攻博士後期課程は、理学及び工学の専門分野における高度な知識と技術、科学的思考や洞察力に基づく問題解決能力、異分野の知識や考え方を含んだ分野の枠を越えた視点及び実践力、さらに、倫理観、知的財産に関する知識を修得した、創造性豊かな優れた研究者や技術者等の高度な人材を養成し、人類の福祉、文化の進展に寄与することを目的とします。本研究科における授業科目を修得するために必要な素質を元に、以下に示すような次の学生を求めています。

- ① 専門分野に関する基礎学力及び基礎知識を持つ人
- ② 専門分野に関する課題発見・解決能力を養うために必要な思考力・創造力・判断力を持つ人
- ③ 研究者倫理や連携研究に対し積極的に取り組める人
- ④ 異分野にも関心があり、社会貢献や国際交流にも意欲的な人
- ⑤ 柔軟な思考力を有し、高度実践的リーダーとして産業界や学術界で活躍することを目指す人

各コースの求める学生像は以下の通りです。

■数理・情報サイエンスコース

数学、情報科学、情報工学に関する深い洞察力を持ち、これらやデータサイエンスに関連する分野で課題を探求して問題を解決できる能力、または、高度に専門的な職業に従事できる卓越した能力を修得し、未来を切り拓く強い意欲をもつ人。

■機械・電気エネルギー工学コース

機械工学、電気電子工学の分野の専門的知識を有し、課題発見・解決能力を養うために必要な思考力・創造力・判断力を持つ人。また、研究者倫理を身に付け、各分野における連携研究や社会貢献、国際交流に意欲的で、将来産業界で活躍することを目指す人。

■社会基盤・建築デザインコース

都市基盤の維持管理、防災・減災、都市環境、建築・都市空間のデザイン、建築環境等の諸問題について、先端的・実践的な専門的知識を身につけた高度な専門技術者、及び専門分野の枠を超えて幅広い教養と広範な視野を修得し、自立的に地域や社会に貢献する意欲を持つ人。

■バイオ・マテリアルエンジニアリングコース

バイオ、光、電気・磁気および力学に関わる材料やナノマテリアルなどの機能性材料、もしくは生体と相互に作用するシステムに関する幅広い知識と技術を有し、これらを実社会でイノベーションにまで展開できる能力を修得するために、一つの専門分野における深い知識を修得するだけでなく、他の分野に対してトランスディシプリナリーな研究を目指す人。

【2】入学者選抜の基本方針

理工学研究科の教育・研究理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした一般入試、AO入試（社会人・外国人留学生対象）により入学者を受け入れます。

一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学院受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び研究遂行能力等を有しているかを、外国語の筆記試験、成績証明書、修士学位論文又は研究経過報告書及び研究計画書等についての口述試験、面接試験及び推薦書（任意）によって評価します。また、各専攻に対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を有しているかを、面接試験と推薦書（任意）によって評価します。

AO 入試

本入試では、大学院で学習するために必要な基礎学力、専門分野の専門的知識及び明確な問題意識や研究課題等を有しているか、研究・業務報告書、修士学位論文等についての口述試験、面接試験及び成績証明書によって評価します。また、各コースに対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を、面接試験、推薦書（任意）と研究計画書によって評価します。

理工学研究科（博士後期課程）で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

観点	入学後に必要な能力や適性等	評価方法	入試方法	対象専攻
知識・理解・思考・判断	大学院で学ぶために必要な汎用的な基礎学力及び専門的な知識	外国語の筆記試験によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	一般入試	理工学専攻
		成績証明書によって、最終出身学校での学業成績、学習態度を評価します。	一般入試 AO 入試	理工学専攻
	専門分野における学習能力や研究遂行能力	修士学位論文又は研究経過報告書についての口述試験と面接試験によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	一般入試	理工学専攻
		研究・業務報告書、修士学位論文等についての口述試験と面接試験によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	AO 入試	理工学専攻
		研究計画書によって、これまでの研究概要と入学後の研究計画を評価します。	一般入試 AO 入試	理工学専攻
		研究業績調査書によって、これまでの研究実績及び研究内容を評価します。	AO 入試	理工学専攻
		推薦書によって、推薦の理由を参考にします（一般入試、AO 入試においては任意）。	一般入試 AO 入試	理工学専攻
	興味・関心・態度・意欲	志望専攻で学ぶための明確な志望動機や入学後の意欲	面接試験と推薦書（一般入試、AO 入試においては任意）によって、志望専攻で学ぶ動機、意欲、積極性等を評価します。	一般入試 AO 入試

Ⅲ 理工学研究科（博士後期課程）第2次学生募集要項

i 一般入試

1 募集人員

専攻	コース	募集人員
理工学専攻	数理・情報サイエンスコース	15人
	機械・電気エネルギー工学コース	
	社会基盤・建築デザインコース	
	バイオ・マテリアルエンジニアリングコース	

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2022年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、第18条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

〔 文部科学大臣の指定した者とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上（入学する月（10月又は4月）の前までの間）研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

（7）にかかる合格者のうち、「2年以上」という要件を入学する月（10月又は4月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

（注）次ページの「出願資格（7）及び（8）の認定について」を参照してください。

- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年3月31日において満24歳以上である者（学校教育法施行規則第156条第7項）

（注）次ページの「出願資格（7）及び（8）の認定について」を参照してください。

出願資格(7)及び(8)の認定について

1 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者とします。

出願資格(8)に定める「個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」の範囲は、次の②の要件を満たす者とします。

- ① 大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上(入学する月(10月又は4月)の前までの間)研究に従事した者であること。
- ② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者であること。

2 出願資格(7)及び(8)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。

- (1) 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、下記の期日までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書(様式9-1)」に「入学試験出願資格認定審査調書(別紙様式9-2)」, 最終出身学校の卒業証明書・成績証明書, 小学校からの履歴・職歴等(任意様式), 修士学位論文要旨・研究等経過報告書(様式4), 研究計画書(様式6)及び返信用封筒(長形3号の封筒に84円分の切手を貼付したもの)を添付して申し出てください。

【第2次募集】2021年11月26日(金)17時まで

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類を求めることがあります。

- (2) 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。
- 3 入学試験出願資格認定審査は、佐賀大学大学院理工学研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を留保します。
- 4 出願資格(7)及び(8)に関する認定の結果は、下記の期日までに本人あて通知します。

【第2次募集】2021年12月10日(金)

3 出願期間

(1) 出願期間

【第2次募集】2022年1月18日(火)～1月25日(火)

- ① 郵送の場合は、「簡易書留」とし、出願期間最終日の17時必着とします。
- ② 持参の場合は、平日の9時から17時までとします。
- ③ 入試課ウェブサイト (https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html) の「出願用封筒」に必要事項を記入し、角形2号の封筒に貼付し提出してください。

なお、出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。

(2) 提出先：佐賀大学学務部入試課

(3) 受験票等の送付

受験票は、試験日の1週間前までに届くように郵送します。

期日までに受験票が届かない場合には、平日の9時から17時までの間に学務部入試課まで、お問い合わせください。

4 出願書類等（一般入試）

下記の出願書類を入試課ウェブサイト（https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html）よりダウンロードして提出してください。

区 分	備 考
入 学 検 定 料 30,000 円	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。ただし、本学において 2022 年 3 月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は不要です。</p> <p>次の場合は、<u>検定料の返還請求ができます</u>ので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合 ・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に振り込んだ場合 <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還しません。</p>
検 定 料 振 込 証 明 台 紙	<p>上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C 票 検定料振込証明書」を台紙に貼り付けてください。</p>
入学志願票（様式 1-1） 写 真 票（様式 2-1） 受 験 票（様式 3-1）	<p>※印以外の所定の欄をすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前 3 か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>
成 績 証 明 書	<p>①出願資格の(1)により出願する者は、学部及び大学院修士・博士前期課程の成績証明書を提出してください。</p> <p>②出願資格の(2), (3), (4), (5), (6)又は(8)により出願する者は、成績証明書等を提出してください。</p> <p>③出願資格の(7)により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。</p>
修士・博士前期課程修了（見込み）証明書 （注 1）	<p>修士・博士前期課程修了（見込み）証明書を提出してください。</p> <p>なお、出願資格の(7)により出願する者は、学部の卒業証明書とします。</p>
修 士 の 学 位 論 文 等	<p>①修士学位論文を提出した者は、修士学位論文の写し及び要旨（様式 4 に 2,000 字以内、英語の場合は 1,000words 以内）を提出してください。</p> <p>2022 年 3 月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>②上記以外の者は、研究等経過報告書（様式 4 に 2,000 字以内、英語の場合は 1,000words 以内）を提出してください。</p> <p>なお、上記の①及び②以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書（様式 5）を添付の上、提出してください。</p>
研 究 計 画 書	<p>様式 6 に 1,000 字以内、英語の場合は 500words 以内で記入してください。</p>
推 薦 書	<p>様式 7 に出身大学の指導教員等又は官公庁、会社等の上司が記入の上、厳封したものを提出してください。（任意提出とします。）</p>

受験票送付用封筒	受験票を送付しますので、長形3号の封筒の表面に受取人の住所、氏名、郵便番号を明記し、「受験票在中」と朱書きの上、84円分の切手を貼り付けてください。
住所届	様式12に必要事項を記入してください。
受験許可書	次のいずれかに該当する者は、所属長の受験許可書（様式8）を提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・他大学大学院博士後期課程に在学中の者 ・官公庁、会社等に在職中の者 （ただし、退職して入学する予定の者は、本人がその旨明記した文書をもって受験許可書に代えることができます。この場合は、入学手続き時に退職証明書を提出してください。） <ul style="list-style-type: none"> ・本学理工学研究科修士・博士前期課程に社会人学生として在学中の者
在留資格を証明する書類	○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは、市区町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が記載されたもの）を提出してください。（在留カード又は外国人登録証明書の表裏両面をコピーしたもので可） ○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し（写真及び在留資格・期間の分かるページ）を提出してください。
出願資格認定申請書・入学試験出願資格認定審査調書	出願資格の(7)及び(8)により出願する者は、出願資格認定申請書（様式9-1）及び入学試験出願資格認定審査調書（様式9-2）を提出してください。

（注1）合格者について、2022年3月修了見込みの者（本学出身者を除きます。）は「修了証明書」を入学手続き時に提出してください。

災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

(ア)災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

(イ)災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容

災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示請求に係る成績通知手数料は除く。）する。

3) 免除の対象となる期間

上記2)の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの2年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に本学学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

(ア)検定料免除申請書（別紙様式）

本学ホームページ「受験生の方へ→大学院入試→募集要項」からダウンロードできます。

(イ)り災証明書又は被害証明書（上記1）(ア)に該当する者)

(ウ)死亡を証明する書類（上記1）(イ)に該当する者)

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、本学学務部入試課までご連絡ください。

5 選考方法等

入学者の選考は、筆記試験、口述試験、面接、推薦書（任意提出）及び成績証明書等を総合して行います。ただし、本学において2022年3月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、筆記試験を免除します。

(1) 試験期日等

区分	試験期日	試験科目	試験時間
第2次募集	2022年2月28日（月）	筆記試験（英語） ^(注1)	10：30～12：00
		口述試験・面接 ^(注2)	13：00～

(注1) 本学において、修士・博士前期課程を修了見込みの者は、筆記試験を免除します。

(注2) 修士学位論文又は研究等経過報告書及び研究計画書等について行います。

(2) 集合時間及び場所

受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている試験室に（筆記試験免除者は面接控室に）試験開始30分前までに入室してください。

6 合格者発表

1 ページの入試日程を参照してください。

本学ウェブサイト（<https://www.saga-u.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載するほか、合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。

なお、電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

ii AO入試（社会人・外国人留学生対象）

1 募集人員

専攻	コース	募集人員
理工学専攻	数理・情報サイエンスコース	若干人
	機械・電気エネルギー工学コース	
	社会基盤・建築デザインコース	
	バイオ・マテリアルエンジニアリングコース	

2 出願資格

本研究科が実施する事前面接（12 ページ「3 出願手続」参照）を受けた者で、以下に該当する者となります。

【社会人対象】

下記〔出願資格〕のいずれかに該当する者で、2年以上（入学する月（10月又は4月）の前までの間）官公庁、企業又は教育機関等の現業に従事している者又は従事した者となります。

なお、合格者のうち「2年以上」という要件を入学する月（10月又は4月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

【外国人留学生対象】

日本の国籍を有しない者で、下記〔出願資格〕のいずれかに該当する者となります。

〔出願資格〕

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2022年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、第18条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

文部科学大臣の指定した者とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上（入学する月（10月又は4月）の前までの間）研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7)にかかる合格者のうち、「2年以上」という要件を入学する月（10月又は4月）の前で満たした者については、入学時にその旨の証明書を提出してください。その時点でこの要件を満たしていないことが判明した場合は入学を取り消します。

(注) 下記「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年3月31日において満24歳以上である者（学校教育法施行規則第156条第7項）

(注) 下記「出願資格(7)及び(8)の認定について」を参照してください。

出願資格(7)及び(8)の認定について

- 1 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の①及び②の要件を満たす者としてします。

出願資格(8)に定める「個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者」の範囲は、次の②の要件を満たす者としてします。

- ① 大学を卒業した後、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上(入学する月（10月又は4月）の前までの間)研究に従事した者であること。
- ② 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる業績を有する者であること。

- 2 出願資格(7)及び(8)による出願希望者は、下記事項に留意の上、出願してください。

(1) 出願資格に関する事前審査を行いますので、出願を希望する者は、原則として各出願締め切り日の1か月前までに学務部入試課へ「出願資格認定申請書（様式9-1）」に「入学試験出願資格認定審査調書（別紙様式9-2）」、最終出身学校の卒業証明書・成績証明書、小学校からの履歴・職歴等（任意様式）、修士学位論文要旨・研究経過報告書（様式4）、研究計画書（様式6）及び返信用封筒（長形3号の封筒に84円分の切手を貼付したもの）を添付して申し出てください。

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類を求めることがあります。

(2) 出願資格を有すると認定された者に対し、入学願書の受け付けを行います。

- 3 入学試験出願資格認定審査は、佐賀大学大学院理工学研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を留保します。

- 4 出願資格(7)及び(8)に関する認定の結果は、速やかに本人あて通知します。

- 5 出願資格(7)及び(8)により出願予定の志願者は、出願資格の認定を受けた後に事前面接の手続きを行ってください。

3 出願手続

(1) 指導希望教員との事前面接

本試験では、出願前に指導希望教員による事前面接を実施します。

- ① 「事前面接票」 (https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html) からダウンロード) に必要事項を記入し、学務部入試課まで郵送してください。

なお持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

- ② 事前面接票提出後、指導希望教員から連絡がありますので、入学後の研究計画等について事前面接を受けてください。

なお事前面接は、電子メール、インターネット会議システム等によるインタビューで代替できます。

- ③ 事前面接の結果は、事前面接実施後すみやかに通知しますので、通知の結果により出願を行ってください。

(注1) 「事前面接票」の記入にあたっては、同票記載の〔記入上の注意〕に留意して記入してください。

(注2) 出願前に事前面接を実施していない場合、希望の期日で受験することができないことがありますので、必ず事前面接を受けてください。

(注3) その他不明な点がありましたら、学務部入試課 (0952-28-8178) まで連絡してください。

(2) 出願期間：1 ページの入試日程を参照してください。

- ① 持参の場合は、平日の9時から17時までとします。

- ② 郵送の場合は、「簡易書留」とし、出願締切日の17時まで(必着)とします。

- ③ 入試課ウェブサイト (https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html) の「出願用封筒」に必要事項を記入し、角形2号の封筒に貼付し提出してください。

なお、出願用封筒については、学務部入試課においても配布を行っています。

(注)出願資格(7)及び(8)により出願する者は、指定の期日までに事前審査を本学所定の様式により申し出てください。(10 ページの「出願資格(7)及び(8)の認定について」の2を参照してください。)

(3) 提出先：佐賀大学学務部入試課

(4) 受験票等の送付

- ① 受験票は、試験日の1週間前までに届くように、郵送します。

- ② 期日までに受験票が届かない場合には、平日の9時から17時までの間に学務部入試課まで、お問い合わせください。

4 出願書類等

下記の出願書類を入試課ウェブサイト（ https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html ）よりダウンロードして提出してください。

区 分	備 考	社会人 対象	外国人 留学生対象
入 学 検 定 料 (30,000 円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。</p> <p>次の場合は、<u>検定料の返還請求ができます</u>ので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合 ・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に振り込んだ場合 <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還しません。</p>	○	○
検 定 料 振 込 証 明 台 紙	<p>上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C票 検定料振込証明書」を台紙に貼り付けてください。</p>	○	○
入 学 志 願 票 書 履 写 受 歴 真 験 票 書	<p>※印以外の所定の欄はすべて記入してください。</p> <p>写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>	○	○
成 績 証 明 書	<p>①出願資格の(1)により出願する者は、学部及び大学院修士・博士前期課程の成績証明書を提出してください。</p> <p>②出願資格の(2), (3), (4), (5), (6)又は(8)により出願する者は、成績証明書等を提出してください。</p> <p>③出願資格の(7)により出願する者は、学部の成績証明書を提出してください。</p>	○	○
修 士 ・ 博 士 前 期 課 程 修 了 (見 込 み) 証 明 書 ^(注1)	<p>修士・博士前期課程修了（見込み）証明書を提出してください。</p> <p>出願資格の(7)及び(8)により出願する者は、学部の卒業証明書とします。</p>	○	○
研 究 ・ 業 務 報 告 書 ， 修 士 の 学 位 論 文 等	<p>【社会人対象】</p> <p>○研究・業務報告書等 現在までに携わった研究・技術業務について、その内容を詳しく記入してください。（様式は任意。用紙はA4） なお、修士の学位を有する者は、修士学位論文の写し及び要旨（様式4に2,000字以内、英語の場合は1,000words以内）を上記報告書等に代えることができます。</p> <p>また、研究・業務報告書等に加えて修士学位論文の写し及び要旨を提出することもできます。</p> <p>2022年3月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は、修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>上記以外に研究発表等の資料があれば、研究業績調書（様式5）を添付の上、提出してください。</p>	○	

区 分	備 考	社会人 対象	外国人 留学生対象
研究・業務報告書， 修士の学位論文等	<p>【外国人留学生対象】</p> <p>①修士学位論文を提出した者は，修士学位論文の写し及び要旨（様式4に2,000字以内，英語の場合は1,000words以内）を提出してください。 2022年3月に修士・博士前期課程を修了見込みの者は，修士学位論文の要旨を提出してください。</p> <p>②上記以外の者は，研究等経過報告書（様式4に2,000字以内，英語の場合は1,000words以内）を提出してください。</p> <p>なお，上記①及び②以外に研究発表等の資料があれば，研究業績調書（様式5）を添付の上，提出してください。</p>		○
研 究 計 画 書	様式6に1,000字以内，英語の場合は500words以内で記入してください。	○	○
推 薦 書	様式7に出身大学の指導教員等又は官公庁，会社等の上司が記入の上，厳封したものを提出してください。	任意提出	○
履 歴 書	様式11（日本語又は英語により記入されたもの）により提出してください。		○
返 信 用 封 筒	受験票を送付しますので，長形3号の封筒の表面に受取人の住所，氏名，郵便番号を明記し，「受験票在中」と朱書きの上，84円分の切手を貼り付けてください。	○	○
住 所 届	様式12に必要事項を記入してください。	○	○
受 験 許 可 書	<p>【社会人対象】</p> <p>所属長の受験許可書（様式8）を提出してください。</p>	○	
	<p>【外国人留学生対象】</p> <p>他大学大学院博士後期課程に在学中の者又は官公庁，会社等に在職中の者は，その所属長の受験許可書（様式8に日本語又は英語により記入したもの）を提出してください。</p> <p>ただし，退職して入学する予定の者は，本人がその旨明記した文書をもって受験許可書に代えることができます。この場合は，入学手続き時に退職証明書を提出してください。</p>		○
在留資格を証明する書類	<p>○日本国籍を有しない者で，現に日本国内に在住しているときは，市区町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が記載されたもの）を提出してください。（在留カード又は外国人登録証明書の表裏両面をコピーしたものでも可）</p> <p>○出願時に日本国内に在住していない者は，パスポートの写し（写真及び在留資格・期間の分かるページ）を提出してください。</p>	該当者	○
出願資格認定申請書・ 入学試験出願資格認定審査調書	出願資格の(7)及び(8)により出願する者は，出願資格認定申請書（様式9-1）及び入学試験出願資格認定審査調書（様式9-2）を提出してください。	該当者	該当者

（注1）合格者について，2022年3月修了見込みの者は，「修了証明書」を入学手続き時に提出してください。

災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

(ア)災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出の被害を受けた者

(イ)災害により、主たる家計支持者が死亡した者

2) 対象となる入学試験及び措置内容

災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示請求に係る成績通知手数料は除く。）する。

3) 免除の対象となる期間

上記 2) の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの 2 年間に実施予定のものとする。

4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に本学学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を入学者選抜試験の出願書類とともに提出してください。

(ア)検定料免除申請書（別紙様式）

本学ホームページ「受験生の方へ→大学院入試→募集要項」からダウンロードできます。

(イ)り災証明書又は被害証明書（上記 1) (ア)に該当する者）

(ウ)死亡を証明する書類（上記 1) (イ)に該当する者）

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、本学学務部入試課までご連絡ください。

5 選考方法等

入学者の選考は、書類審査、研究論文又は研究・業務報告書の審査、研究計画書、推薦書（任意提出）、面接等により行います。

6 試験期日及び場所

試験期日	試験区分	試験時間	試験場
1 ページの入試日程を参照してください。	面接 〔研究・業務内容についての 口述試験を含みます。〕	13:00～	佐賀大学理工学部 佐賀市本庄町 1 番地

(注) 受験者は、受験票とともに送付される受験案内に記載されている面接控室に、試験開始 30 分前までに入室してください。

7 合格者発表

1 ページの入試日程を参照してください。

本学ウェブサイト（<https://www.saga-u.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載するほか、合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。

なお、電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

iii 共通事項

1 入学手続

入学手続については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

入学手続は、オンラインにより行います。

入学手続期間

【第2次募集，AO入試第3,4回試験】2022年3月22日（火）～3月26日（土）

※書類の提出は、入学手続期間最終日の正午（12時）までに必着とします。

期間内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

2 納入金

入学料：282,000円（入学手続時に納入してください。）

授業料：267,900円（前期・後期）〔年額535,800円〕

※この金額は、2021年4月現在のものです。

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定後の入学料及び授業料を納入していただくことになります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法等改めてお知らせします。

- ② 授業料（前期分）は、入学手続時に納入する必要はありません。納入期間は、下記のとおりです。（入学後に付与される学籍番号が必要となります。）

【2022年4月入学】入学式～5月31日

- ③ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学料の免除及び徴収猶予ならびに授業料の免除については、合格者に送付する関係書類を熟読の上、学生生活課に申し出てください。

なお、入学料免除及び徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は入学料の全額を納付してください。

3 奨学金

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構法に基づき、願い出により選考の上、次の金額が貸与されます。

・第一種奨学生（無利子）

貸与月額 80,000円又は122,000円

・第二種奨学生（有利子）

貸与月額 50,000円，80,000円，100,000円，130,000円，150,000円から選択

なお、この他に地方公共団体及び民間育英団体等の奨学金制度があります。詳しくは、次の問い合わせ先にお尋ねください。

- (2) 奨学金に関する問い合わせ先

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部学生生活課 奨学金担当

TEL 0952-28-8172

4 注意事項

- (1) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても記載事項及び書類の変更は認めません。
また、提出書類（修士学位論文の写しを除きます。）の返却及び既納の入学検定料の返還はしません。
- (2) 提出書類は、本学所定の用紙に記入の際、パソコン等を使用しても差し支えありません。
- (3) 提出書類のうち、外国の大学で発行した成績証明書、修了証明書又は卒業証明書を提出する必要がある者で、原本を提出できない理由がある場合は、原本の写し（原本と相違ないことを証明できるものに限ります。）を提出してください。この場合は、入学試験の際に原本の提示を求めるので、必ず原本を持参してください。
- (4) 外国人留学生として出願する者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学資格に支障のない在留資格を有する者以外は、本学において法務省と協議の上、願書を受理します。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (6) 出願手続等に不明の点があれば、学務部入試課に照会してください。

iv 専任教員一覧

佐賀大学大学院 理工学研究科 理工学専攻(D)

コース	職名	氏名	研究分野・キーワード	
数理・情報サイエンスコース	准教授	中村 健太郎	整数論	
	講師	猿子 幸弘	微分幾何学	
	教授	半田 賢司	確率論	
	准教授	日比野 雄嗣	確率過程論	
	准教授	岡田 拓三	代数幾何	
	准教授	木下 武彦	数値解析	
	講師	加藤 孝盛	偏微分方程式	
	教授	奥村 浩	リモートセンシング、医用情報処理、知覚情報処理	
	教授	花田 英輔	医療情報学、病院設備学、通信工学	
	教授	福田 修	生体情報工学、サイバネティクス	
	教授	堀 良彰	情報工学、コンピュータネットワーク、ネットワークセキュリティ、情報セキュリティ、社会システム工学、オープンデータ	
	教授	岡崎 泰久	教育工学	
	教授	松前 進	アルゴリズム、並列分散計算、GPGPU	
	准教授	中山 功一	創発システム、最適化、進化的手法、人工知能	
	准教授	大谷 誠	計算機システム・ネットワーク	
	准教授	木村 拓馬	数理モデリング、数値計算法、数値解析	
	准教授	山口 暢彦	機械学習、パターン認識、データ可視化	
	教授	山下 義行	コンパイラ、コンピュータグラフィックス	
	教授	只木 進一	交通流、学術情報システム、統合認証システム	
	機械・電気エネルギー工学コース	教授	皆本 晃弥	精度保証付き数値計算、画像処理、信号処理、電子透かし、ウェーブレット解析、応用数学、データサイエンス
		准教授	掛下 哲郎	ソフトウェア工学、データベース、情報専門教育
准教授		廣友 雅徳	符号理論、情報セキュリティ、情報理論	
講師		大月 美佳	ソフトウェア	
教授		宮良 明男	熱工学、冷凍空調、伝熱、熱物性	
教授		松尾 繁	流体工学、圧縮性流体力学、数値流体力学	
教授		木上 洋一	流体工学、ターボ機械、混相流	
教授		光武 雄一	熱工学	
准教授		仮屋 圭史	伝熱工学	
講師		石田 賢治	熱工学、熱物性	
准教授		塩見 憲正	流体工学、流体機械	
教授		張(江越) 波	トライボロジー、精密加工	
准教授		馬渡 俊文	トライボロジー・転がり要素、弾性流体潤滑	
准教授		大島 史洋	歯車の設計製作および応用技術	
教授		萩原 世也	計算力学	
准教授		只野 裕一	計算固体力学	
准教授		長谷川 裕之	表面処理・セラミック薄膜	
教授		服部 信祐	材料強度	
准教授		森田 繁樹	マグネシウム、変形、疲労、き裂、破壊	
准教授		武富 紳也	機械材料・材料力学、材料強度学、水素脆化	
教授		佐藤 和也	制御工学	
教授		池上 康之	エネルギー変換工学、熱力学、伝熱工学、海洋温度差発電	
教授		吉田 茂雄	流体工学、空力弾性力学、風車工学、洋上風力発電	
准教授		今井 康貴	海洋工学	
准教授		村上 天元	船舶海洋工学、流体機械	
准教授		有馬 博史	熱工学	
教授		田中 徹	発光・受光デバイス、半導体工学	
教授		豊田 一彦	マイクロ波回路、アンテナ、無線システム、無線電力伝送	
教授		郭 其新	シンクロトロン光、化合物半導体、ナノ構造、光物性	
教授		和久屋 寛	ソフトコンピューティング	
准教授		佐々木 伸一	実装技術 高速伝送 電力通信 放射雑音 EMC	
准教授		原 重臣	太陽光発電システム	
教授		高橋 和敏	放射光、レーザー、光電子分光	
准教授		田中 高行	マイクロ波回路	
准教授		福本 尚生	信号処理、画像処理、コンピュータビジョン、教育工学	
准教授		西山 英輔	マイクロ波工学、アンテナ	
教授		嘉数 誠	半導体デバイス、パワーエレクトロニクス、ダイヤモンド、ワイドギャップ半導体	
教授	大石 敏之	電子デバイス:高周波高出力デバイス、解析及び設計、デバイスモデリング、デバイス製造技術		
教授	大津 康德	プラズマエレクトロニクス、プラズマプロセス、機能性薄膜、プラズマ科学		
准教授	猪原 哲	高電圧パルスパワー工学、プラズマ工学		
准教授	伊藤 秀昭	人工知能、脳科学		

iv 専任教員一覧

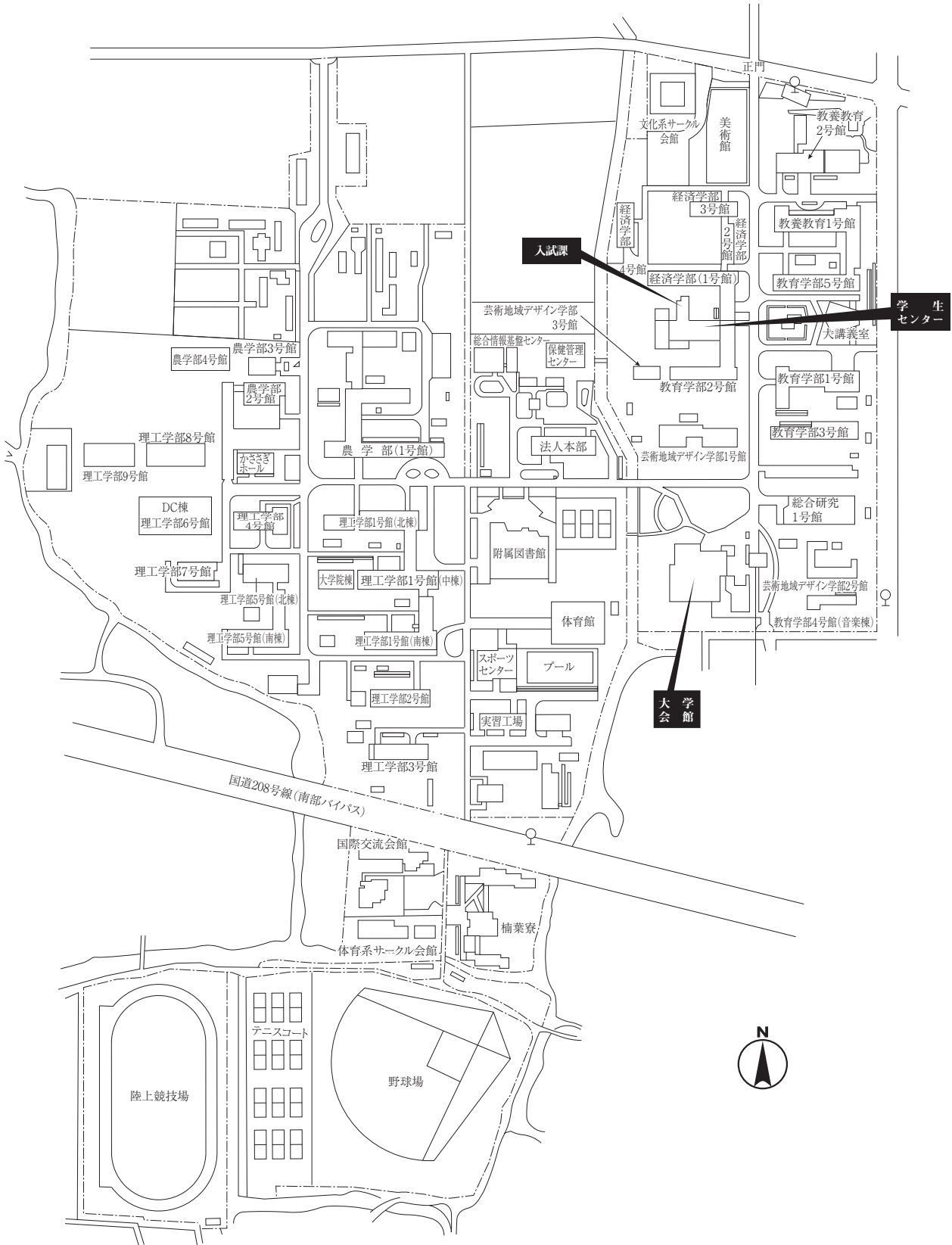
佐賀大学大学院 理工学研究科 理工学専攻(D)

コース	職名	氏名	研究分野・キーワード
社会基盤・建築デザインコース	教授	日野 剛徳	地盤工学
	准教授	後藤 隆太郎	建築計画・農村計画・都市計画
	教授	帯屋 洋之	構造解析、大変形解析、形態解析
	教授	伊藤 幸広	土木材料・施工・建設マネジメント・維持管理
	准教授	ウオンタナストン(マツヤマ) ナルモン VONGTHANASUNTHORN (MATSUYAMA) NARUMOL	水環境工学
	教授	山西 博幸	河川環境, 干潟生態系, 粘性性堆積物輸送, 栄養塩, 植生管理, 下水処理水
	教授	大串 浩一郎	水工学
	准教授	押川 英夫	水工学, 流体力学, 海岸工学, 河川工学, 環境水理学
	准教授	猪八重 拓郎	都市計画
	准教授	中大窪 千晶	建築環境工学
	教授	小島 昌一	建築熱環境、空調シミュレーション、都市熱環境
	准教授	李 海峰	都市環境工学
	教授	三島 伸雄	都市デザイン、都市計画、環境設計、空間計画・設計、建築設計
	准教授	平瀬 有人	建築デザイン
	バイオ・マテリアルエンジニアリングコース	准教授	宮原 真美子
講師		三島 悠一郎	水処理工学, 水環境工学
講師		根上 武仁	土木工学, 地盤工学
教授		河野 宏明	素粒子原子核理論
教授		青木 一	素粒子物理学、場の理論、弦理論、行列模型
准教授		橘 基	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理
准教授		高橋 智	理論物理学・宇宙論
准教授		房安 貴弘	高エネルギー物理学
教授		鄭 旭光	物性物理学・磁性・ナノサイエンス/ナノ材料
准教授		真木 一	物性物理学
准教授		石渡 洋一	物性物理学
准教授		山内 一宏	強相関電子系・磁性
准教授		東 純平	物性物理学、放射光、光電子分光、レーザー、超高速現象、光触媒、太陽電池
教授		鯉川 雅之	錯体化学 生物無機化学 磁気化学
准教授		坂口 幸一	有機エレクトロニクス、炭素材料、固体物理化学
准教授		成田 貴行	分子形態物性化学, 自己形成材料
教授		花本 猛士	有機フッ素化学
教授		山田 泰教	無機化学
准教授		江良 正直	有機エレクトロニクス、有機フォトニクス、有機半導体、有機-無機ナノハイブリッド、光電子物性、光非線形性、有機LED、有機PET、有機太陽電池、ラングミュアープロジェット膜、有機光電子材料開発
教授		海野 雅司	分子分光
教授		富永 昌人	生物電気化学
教授		長田 聡史	生物有機化学
教授		高椋 利幸	溶液化学
准教授		森貞 真太郎	コロイド・界面工学, 微粒子工学, 液相吸着, 計算機シミュレーション
教授		大渡 啓介	分離工学
教授		後藤 聡	システム制御工学
教授		杉 剛直	生体信号処理, システム制御
准教授		橋本 時忠	流体工学, 衝撃波医療
准教授		住 隆博	数値流体力学
教授		村松 和弘	電気機器, 数値解析
教授		寺本 顕武	計測工学
准教授		KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM(カーン タウヒドゥルイスラム)	動力学計測、生体機能センシング、非破壊検査、アコースティックエミッション(AE)
准教授		堂園 浩	ソフトコンピューティング
准教授		木本 晃	医用計測, マルチイメージング, 触覚センサ, 非接触センサ
准教授		山岡 禎久	生体光イメージング, 光音響イメージング, 非線形光学, バイオフォトニクス, 精密光計測
教授		矢田 光徳	無機材料化学
教授		竹下 道範	有機合成、有機光化学、超分子化学
准教授		川喜田 英孝	化学工学
准教授		泉 清高	メカトロニクス, ロボット工学, 計算知能
准教授		兒玉 宏樹	環境技術・環境材料
准教授	梅木 辰也	溶液化学、NMR	
准教授	藤澤 知績	分子分光、物理化学、生物化学	

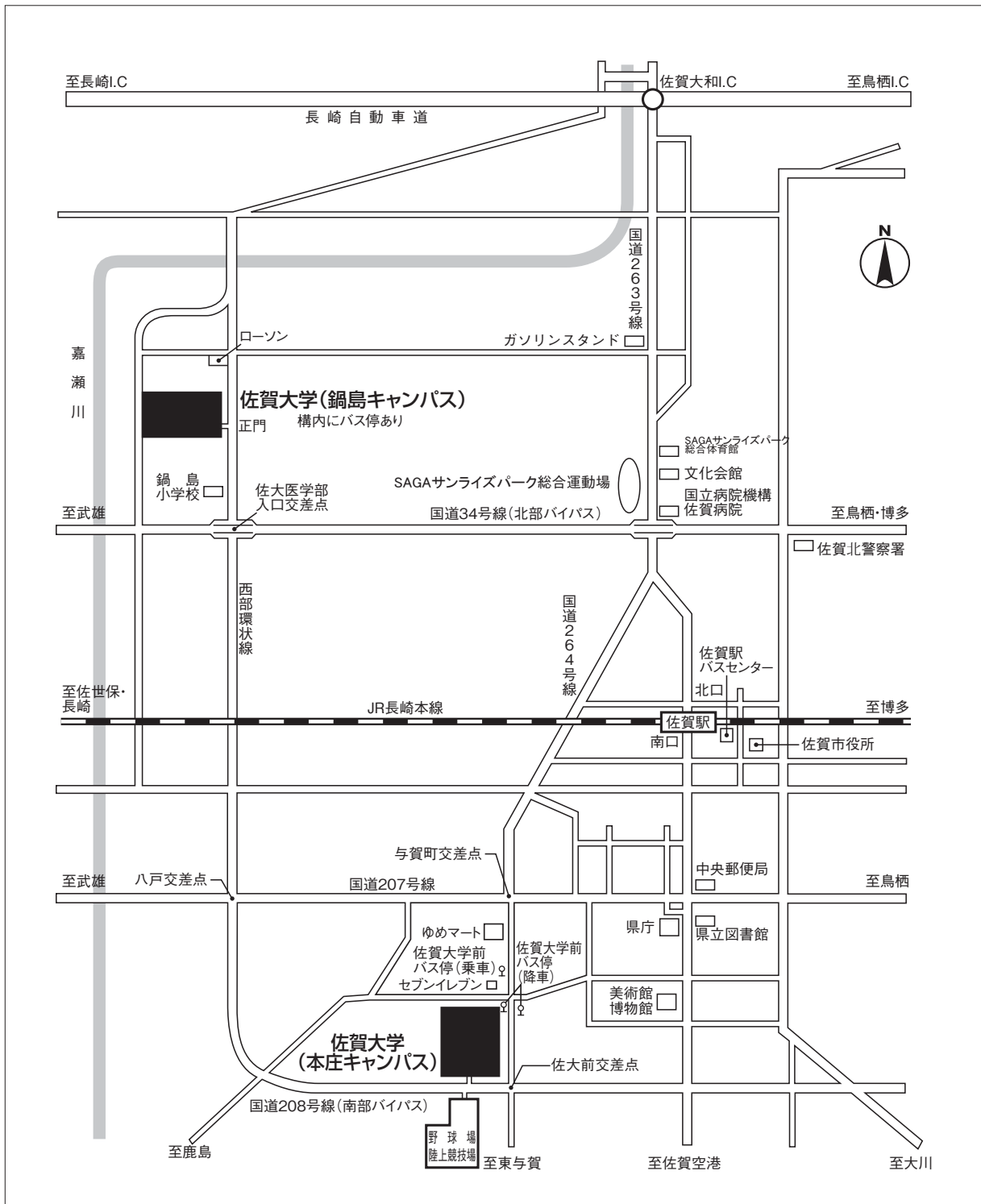
IV 佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内

佐賀大学（本庄キャンパス）配置図

[教育学部，芸術地域デザイン学部，経済学部，理工学部，農学部]



佐賀市内略図



佐賀大学（本庄キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター4番のりばから市営バス〔4〕佐賀女子短大・高校線,〔11〕佐賀大学・西与賀線,〔12〕佐賀大学・東与賀線,〔4〕または〔63〕佐賀女子短大・高校線で約15分,「佐賀大学前」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約10分

佐賀大学 学務部 入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL 0952-28-8178

ウェブサイト <http://www.saga-u.ac.jp/>

e-mail contact@mail.admin.saga-u.ac.jp